

# 障害科学研究

2014年3月31日発行

第38巻

2014. 5. 27

本学	筑大図
----	-----

**原著**

- 1 平塚 理絵・丹治 敬之・野呂 文行：  
自閉症児における視覚的イメージを用いたカテゴリー理解の指導
- 15 岡 典子・中村 満紀男：  
大正時代中期までの中国地方初等教育界における劣等児問題の認識と対処

**資料**

- 33 下司 優里：  
カナダにおける「精神薄弱」者施設入所者のコミュニティ復帰の構想と方策  
-1920年代末から1930年代のオンタリオ州立施設を中心に-
- 45 溝曾路 哲也・河内 清彦：  
聴覚障害学生支援活動における支援学生の行動意図の規定因
- 55 村本 浄司：  
入所施設において問題行動を示す知的障害者への機能的アセスメントに基づいた包括的支援  
-支援計画の評価に関する支援者の実行性と効果性からの検討-
- 67 丹野 傑史・安藤 隆男：  
1963年の学習指導要領通達に伴う東京都立光明養護学校における「治療」から「機能訓練」への転換
- 79 本間 貴子・米田 宏樹・野口 晃菜：  
1950年代末～1970年代初頭ニューヨーク市における「訓練可能」級精神遅滞者移動訓練（Travel Training）プログラム開発の過程
- 93 牟田口 辰己：  
盲学校在籍児童と通常学級在籍児童における点字読速度発達と比較
- 103 丹所 忍・柿澤 敏文：  
先天性視覚障害児の言語表出にみる既知の室内空間の空間認知について  
-心的走査における参照枠の移動に着目して-
- 117 野口 晃菜・米田 宏樹：  
特別学級・代替学校における障害のある児童生徒の通常教育カリキュラムへのアクセスの現状と課題  
-米国イリノイ州第15学区を中心に-

**短報**

- 131 森 まゆ・小林 秀之：  
点図において連続線または点線として認知される点サイズと点間隔の条件
- 137 福田 奏子・佐島 毅・阪本 悠香・中村 央：  
盲幼児における触運動感覚を通して実施可能なはめこみ構成課題の難易度に関する事例的検討  
-空間認知の系統的教材配列の視点から-

**展望**

- 147 丹治 敬之・野呂 文行：  
我が国の発達障害学生支援における支援方法および支援体制に関する現状と課題

**実践報告**

- 163 河南 佐和呼・野呂 文行：  
自閉症スペクトラム障害児における3語文での報告指導と伝達機能の評価
- 175 半田 健・平嶋 みちる・野呂 文行：  
自閉症スペクトラム障害のある幼児に対する機能的アセスメントに基づいたソーシャルスキルトレーニングの効果
- 185 雨貝 太郎・園山 繁樹：  
知的障害のある自閉症スペクトラム障害児における「不自然な状況」に関する報告言語行動の指導



## 投稿規定

1. 本誌は、障害科学学会の機関誌であり、年1巻発行する。なお巻号は前身の雑誌である「心身障害学研究」を引き継ぐものとする。
2. 本誌の執筆者は障害科学学会会員に限る。
3. 本誌の編集は、障害科学学会編集委員会の責任のもとに行われる。
4. 本誌には未公開の和文または英文で書かれた障害科学に関する「原著論文」、「資料論文」、「短報」、「展望論文」などオリジナルな学術論文、実践報告会等でモデルとなりうるような「実践報告」のほか、編集委員会が認めた論文等を掲載する。
  - (1) 原著論文は、理論、実験、事例、実践等に関する研究論文とする。
  - (2) 資料論文は、原著論文に準じた内容で、資料性の高い研究論文とする。
  - (3) 短報は、研究成果の速報や一次的な報告とする。
  - (4) 展望論文は、障害科学に関係のある課題について、内外の諸研究の成果を概観し、総合的に展望した研究論文とする。
  - (5) 実践報告は、実践報告会、事例研究会等でモデルとなりうる報告とする。
5. 論文は、査読委員によって審査され、編集委員会において、その掲載の可否が決定される。
6. 規定枚数を超過したもの、および図表、写真等の製版・印刷等、特に費用を要するものは、別途執筆者の負担とする。
7. 別刷りは執筆者の負担とする。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は障害科学学会に帰属し、無断で複製あるいは転載することを禁ずる。
9. 投稿論文の内容について、十分に人権および倫理上の配慮がなされていないなければならない。

## 執筆規定

1. 原稿の仕様 原則としてワープロを用い、A4判用紙に25字×32行（800字）で印字された原稿を提出すること。A4判用紙の原稿2.5枚は刷り上がり1頁に相当する。和文では、本文、文献、図表、要約をすべて含めた論文の刷り上がり頁数は、原著論文、資料、実践報告、展望は10頁を上限とする。英文では、本誌8頁（approximately 550 words per page; including Abstract, References, Tables, and Figures）を上限とする。また、短報は和文で5頁、英文で4頁とする。これを超過する論文については、編集委員会に掲載の可否を決定する。
2. 提出原稿 原著論文・資料ともに、オリジナル1部とコピー2部を添えて提出すること。また提出原稿はA4判とし、表紙には和文表題、英文表題、執筆者名、代表者の連絡先（電話番号を含む）を明記すること。なお、論文採択後には電子ファイルを提出する。
3. 図表など 白紙に黒色インクで明瞭に書かれたものを用い、写真を用いる場合は鮮明なものを提出すること。表や図の番号はTable 1, Fig. 1のように記入し、表題、説明とも一括して別紙に記載すること。また、本文中にその挿入箇所を明示すること。
4. 和文要約 和文論文および英文論文には、問題、方法、結果、結論の概要をほぼ把握できるように、和文で400字以内の要約と3～5項目の和文キーワードを本文とは別葉にて提出すること。
5. 英文要約 和文論文および英文論文には、英文表題、200～300ワードの英文要約、3～5項目の英文Key Wordsを本文とは別葉にて提出すること。
6. 表記 新かなづかい、常用漢字、算用数字を用いること。外国人名・地名等の固有名詞以外はなるべく訳語を用い、必要な場合は初出の際にだけ原語を付す。文献は論文の最後にアルファベット順に一括して示すこと。雑誌文献記述の形式は、著者名、発行年、題目、雑誌名、巻数、論文所在頁の順とし、単行本文献記述の形式は、著者名、発行年、書名、出版社、出版地の順とする。
7. 註 必要がある場合は、本文中に1)、2) …のように上付きの通し番号で註を付し、すべての註を本文と文献欄の間に番号順に記載すること。
8. 印刷形式 印刷の体裁は編集委員会に一任する。
9. その他 執筆に関する詳細は、日本特殊教育学会の『「特殊教育学研究」和文論文執筆の手引き』と、最新の特殊教育学研究英文特集号の表紙裏Information for Contributorsに従うこと。

編集委員長	園山 繁樹 (筑波大学)		
編集委員	安藤 隆男 (筑波大学)	尾崎 久記 (茨城大学)	
	柿澤 敏文 (筑波大学)	佐島 毅 (筑波大学)	
	竹田 一則 (筑波大学)	柘植 雅義 (国立特別支援教育総合研究所)	
	生川 善雄 (千葉大学)	野呂 文行 (筑波大学)	
	前川 久男 (茨城大学)	四日市 章 (筑波大学)	
	中村満紀男 (福山市立大学)		
査読委員	柿澤 敏文 (筑波大学)	永井 伸幸 (宮城教育大学)	
	米田 宏樹 (筑波大学)	蒲生 俊宏 (日本社会事業大学)	
	河内 清彦 (筑波大学)	中村 貴志 (福岡教育大学)	
	竹田 一則 (筑波大学)	佐藤 克敏 (京都教育大学)	
	安藤 隆男 (筑波大学)	柳本 雄次 (常葉学園大学)	
	園山 繁樹 (筑波大学)	倉光 晃子 (福岡教育大学)	
	細川かおり (東京福祉大学)	藤原 義博 (筑波大学)	
	野口 幸弘 (西南学院大学)	山中 克夫 (筑波大学)	
	生川 善雄 (千葉大学)	野呂 文行 (筑波大学)	
	宮崎 眞 (岩手大学)	松岡 勝彦 (山口大学)	
	岡 典子 (筑波大学)	宮内 久絵 (茨城キリスト教大学)	
	熊谷 恵子 (筑波大学)	青山 眞二 (北海道教育大学)	
	岡崎 慎治 (筑波大学)	佐竹 真次 (山形県立保健医療大学)	
	川間健之介 (筑波大学)	真城 知己 (千葉大学)	
	小澤 温 (筑波大学)	長崎 勤 (筑波大学)	
	渡部 匡隆 (横浜国立大学)	原島 恒夫 (筑波大学)	
	石原 保志 (筑波技術大学)	鄭 仁豪 (筑波大学)	
	結城 俊哉 (筑波大学)	小林 秀之 (筑波大学)	
	池谷 尚剛 (岐阜大学)	佐島 毅 (筑波大学)	
	鳥山 由子	中村満紀男 (福山市立大学)	
	高野 聡子 (聖徳大学)		
編集幹事	加藤 靖佳 (筑波大学)	任 龍在 (筑波大学)	

## 障害科学研究

第38巻 (2014, Vol. 38)

平成26年3月31日発行

編集 障害科学学会 編集委員会

発行 障害科学学会 会長 中村 満紀男

発行所 障害科学学会  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1  
筑波大学人間系障害科学域内  
FAX 029(853)6504  
e-mail adsj@human.tsukuba.ac.jp

印刷所 前田印刷株式会社筑波支店  
〒305-0033 茨城県つくば市山中152-4  
電話 029(875)6696

- Original Articles
- 1 Rie HIRATSUKA, Takayuki TANJI and Fumiyuki NORO  
Teaching Categorization to Children with Autism by Using Visual Imaging
- 15 Noriko OKA and Makio NAKAMURA  
The Recognition of Slow Learners Problem and Their Education in Primary School in the Chugoku Area before the Middle Years of Taisho Era
- Brief Notes
- 33 Yuri GESHI  
A Historical Study on the Conception and Measure of Community Living of the "Feeble-minded": Focusing on the Ontario Hospital for "Feeble-minded" at Orillia from the End of 1920s to the 1930s Canada
- 45 Tetsuya MIZORO and Kiyohiko KAWAUCHI  
Determinants of Intentions to Support for Students with Hearing Impairment
- 55 Johji MURAMOTO  
Comprehensive Support Based on Functional Assessment of Those with Intellectual Disability Evidencing Problem Behavior in a Residential Care Institution: An Investigation Involving Support-plan Evaluation in terms of Practicability and Staff Effectiveness
- 67 Takahito TANNO and Takao ANDO  
Conversion from "Chiryō" to "Kinou kunren" by the Formation of Course of Study at Tokyo Metropolitan Komei Special School for Pupils with Physical Disabilities
- 79 Takako HOMMA, Hiroki YONEDA and Akina NOGUCHI  
Historical Study on Developing the Travel Training of the Mentally Retarded in New York City from 1950 to 1970s
- 93 Tatsumi MUTAGUCHI  
Comparison of Braille Reading Speed Progress between Pupils Attending a School for the Blind and Regular Schools
- 103 Shinobu TANSO and Toshibumi KAKIZAWA  
Spatial Cognition of Familiar Indoor Locations in Spatial Descriptions for Children Who are Congenitally Blind: Focus on the Movement of Reference Frame in Mental Scanning
- 117 Akina NOGUCHI and Hiroki YONEDA  
Study on General Education Curriculum Access for Students with Disabilities in Special Class and Alternative School: Community Consolidated School District 15 in Illinois, U.S.
- Short Reports
- 131 Mayu MORI and Hideyuki KOBAYASHI  
The Conditions of Dot-size and Dot-pitch of Embossed Dotted Line to be Recognized as Continuous or Dotted
- 137 Kanako FUKUDA, Tsuyoshi SASHIMA, Yuka SAKAMOTO and Chika NAKAMURA  
The Order of Difficulty of the Constructive Task which can be Applied Using Haptic in Infants with Blindness: Viewpoint of the Systematic Teaching Materials Array of a Spatial Cognition
- Reviews
- 147 Takayuki TANJI and Fumiyuki NORO  
Current Situations and Issues in the Support Methods and Support System for Students with Developmental Disabilities in Japanese Universities
- Practical Reports
- 163 Sawako KAWAMINAMI and Fumiyuki NORO  
Training and Evaluation for "Reporting" with Three-word Utterances in a Student with Autism Spectrum Disorder
- 175 Ken HANDA, Michiru HIRASHIMA and Fumiyuki NORO  
Effects of Social Skills Training Based on Functional Behavior Assessment for a Preschool Child with Autism Spectrum Disorder
- 185 Taro AMAGAI and Shigeki SONOYAMA  
Training of a Child with Autistic Spectrum Disorder and Mental Retardation to Explain about the Unnatural Situations